

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 アニメーションコース											
ワークショップ2Cアニメ											
対象	2年次	開講期	通年	区分	選	種別	講義	時間数	45	単位	3
担当教員	山田伸一郎、平岡栄一			実務 経験	有	職種	アニメーター（山田）、映像編集（平岡）				
授業概要											
現代のアニメーション制作についてプリプロからからポストプロダクションまで、業界専門用語の学習を踏まえつつ総合的に学びます。											
到達目標											
チーム内での円滑なコミュニケーションとスケジュール管理ができるようになる。業用語を的確に使用しつつ、予定に沿ったアニメ制作が行えるようになることが目標である。											
授業方法											
卒業制作を通じて各自の専門性と協働性を高める授業を行う。											
成績評価方法											
積極的な授業参加と他学生や教員とのコミュニケーションを重視する。											
履修上の注意											
授業に関係のない私語は慎むこと。事前に決めた計画にできるだけ沿いながら制作を進め期間内での作品納品を目指す。											
教科書教材											
各種制作物の説明プリント（参考資料）を各課題時に配布する。											
回数	授業計画										
第1回	コンテ撮										
第2回	CT(カッティング)仮声入れ										
第3回	作品打ち合わせ(1)										

2020年度 日本工学院八王子専門学校

マンガ・アニメーション科 アニメーションコース

ワークショップ2Cアニメ

第4回	作品全体のカット表や香盤表作成
第5回	色テスト
第6回	シーン処理作成
第7回	作品コンポ各種注意事項作成
第8回	声優オーディションプレゼン資料(1)
第9回	AR(アフレコ)前差し替え(1)
第10回	DB(ダビング)音声効果音入れ(1)
第11回	本編リテイク出し(1)
第12回	本編リテイク作業
第13回	OP、ED作成
第14回	OP、EDリテイク出しとテイク作業
第15回	まとめ

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 キャラクターデザインコース											
ワークショップ2C											
対象	2年次	開講期	通年	区分	選	種別	講義	時間数	45	単位	3
担当教員	山下恵			実務 経験	有	職種	カラーリスト、美容師				
授業概要											
色彩検定3級、色彩技能パーソナルカラー検定モジュール1取得につなげるスキルを習得し、色彩演習を通して色彩論を学びながら社会と個のしくみも学んでいくことがねらいである。											
到達目標											
色彩の基礎知識と配色方法を学び、センスだけに頼らない基盤をつくり、自分の作品に適用できるようになることが目的である。現場で表現・演出ができるようになることが最終目標である。											
授業方法											
法則的配色、人の心理や感情に影響を与える配色、イメージ配色の講義と演習を主に行う。イメージ配色では五感をはたらかせて想像力を引き出し、また高める演習を行う。											
成績評価方法											
積極的な授業参加と授業態度、および課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
忘れ物をしないこと。課題提出締め切り日は守ること。大切なことは一番最初に話すので、理由のない遅刻や欠席は認めない。社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加すること。作画は量なので、多く描けるように努力すること。											
教科書教材											
配色カード、スティックのり、スケッチパッド											
回数	授業計画										
第1回	色で自己紹介色のでき方の三属性色の不思議色はなぜ見えるのか？五感によるイメージ配色(1)五感によるイメージ配色(2)配色基本編(1)配色基本編(2)配色応用編(1)配色応用編(2)人と色(パーソナルカラー)(1)人と色(パーソナルカラー)(2)キャラクター配色(1)キャラクター配色(2)学：「イラスト依頼～納品～請求までの流れ」/ワンドロ(1時間ドローイング)										
第2回	色相・明度・彩度・清色・濁色・トーンなど色を分解して見る。										
第3回	色相・明度・彩度・清色・濁色・トーンなど、それぞれの属性の中で、見極め練習を実習する。										

ワークショップ2C

第4回	心理・感情効果、対比・同化効果について学び理解する。
第5回	光・物体・目から色への変換の仕組みを知る。混色・色彩調和論についても学び、理解する。
第6回	味覚・嗅覚によるイメージ配色を作成する。
第7回	聴覚・触覚によるイメージ配色を作成する。
第8回	色相による配色について理解する。
第9回	トーンによる配色について理解する。
第10回	色の三属性からアクセントカラー・セパレーションカラー・グラデーションカラーなどを理解する。
第11回	法則性に沿った配色を知り、理解する。
第12回	色布（ドレープ）を顔の近くにあてた時の、色の属性別による顔の変化を見る。
第13回	グループワークで、パーソナルカラー（似合う色調域）を探る体験をする。
第14回	自分でキャラクターをデザインし、効果的な配色を考える。
第15回	キャラクターの配色を完成させる。配色の説明をしながら発表をする。

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 マンガコース											
ワークショップ2C											
対象	2年次	開講期	通年	区分	選	種別	講義	時間数	45	単位	3
担当教員	大石准也			実務 経験	有	職種	漫画アシスタント、編集				
授業概要											
マンガ制作における、制作以外のノウハウを習得する。ブレインストーミング、ミーティング、コンセンサスなど。											
到達目標											
グループ制作のノウハウを習得し、ビジネスとしてマンガ制作を行える人材になることを目標とする。											
授業方法											
講義を元にした制作と、制作物を用いたディスカッションを主とする。											
成績評価方法											
定期課題、試験の提出率、点数で評価。遅刻、欠席、早退は減点とする。											
履修上の注意											
授業時数の4分の3以上出席すること。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	修了制作完成を見据えたプロットの制作手順を理解、制作を行う。										
第2回	プロット制作(1)で制作したものでグループミーティングを行い、ディスカッションの手法を習得する。										
第3回	修了制作完成を見据えたプロットの制作手順を理解、制作を行う。										

ワークショップ2C

第4回	プロット制作(2)で制作したものでグループミーティングを行い、ディスカッションの手法を習得する。
第5回	修了制作完成を見据えたネームの制作手順を理解、制作を行う。
第6回	ネーム制作(1)で制作したものでグループミーティングを行い、ディスカッションの手法を習得する。
第7回	修了制作完成を見据えたネームの制作手順を理解、制作を行う。
第8回	ネーム制作(2)で制作したものでグループミーティングを行い、ディスカッションの手法を習得する。
第9回	修了制作完成を見据えたネームの制作手順を理解、制作を行う。
第10回	ネーム制作(3)で制作したものでグループミーティングを行い、ディスカッションの手法を習得する。
第11回	修了制作の原稿をグループ形式で制作する。マンガ制作におけるプロダクションリテラシーを養う。
第12回	修了制作の原稿をグループ形式で制作する。マンガ制作におけるプロダクションリテラシーを養う。
第13回	修了制作の原稿をグループ形式で制作する。マンガ制作におけるプロダクションリテラシーを養う。
第14回	修了制作の原稿をグループ形式で制作する。マンガ制作におけるプロダクションリテラシーを養う。
第15回	修了制作の原稿をグループ形式で制作する。マンガ制作におけるプロダクションリテラシーを養う。